

# 原発の電源はどうなっているか？

福井から原発を止める裁判の会 第19回学習会

担当： 東山幸弘

2022年12月18日（日）午後2時より（約1時間半）

3.11 福島原発事故では地震により原子炉が緊急停止。

送電鉄塔が地震で倒壊し外部電源が断たれるも、非常用ディーゼル発電機が起動し、原子炉冷却用のポンプが作動。

しかし、36分後に押し寄せてきた津波に襲われ、非常用ディーゼル発電機は停止し、全交流電源喪失状態(SOB)となる。

さらに浸水によりバッテリーからの直流電源も使用できず、原子炉が冷却不能となり、核燃料が溶融・落下(メルトダウン)し、膨大な放射能が放出された。

このように原子炉を冷やす上で、極めて重要な電源がどうなっているかについて、初歩的なことから解説します。